

## 2017年2月5日 主日礼拝 (誕生祝福式)

プレイズ

奏 楽

賛 美 讃美歌66番 「聖なる、聖なる、聖なるかな」

(Never Worry) (栄光の雲が宮に満ちて)

使徒信条

聖 書 ①ヨハネによる福音書 14章25～27節 (p.166)

②ローマ人への手紙 8章18～28節 (p.243)

音 楽 Wings

証 詞 ①明地和子姉(ハンナ会)

メッセージ ①「平安という贈り物・シリーズ1」 倉知契副牧師

②「栄光と比べると言うに足りない」 大川従道牧師

賛 美 「わが行く道」(讃美歌494番・献金)

頌 栄 「グローリア・インエクセルシスデオ」アーメン

(江尻十九郎兄、召天記念)

祝 禱

聖 餐 式

(イザヤ五十三の十一)

「彼は自分の魂の苦しみにより光を見て満足する。」

### 【町田ニュース】

- ・ 先週は、お汁粉パーティー(大人18人、子ども2人)、ほっとママの会(大人7人)が祝福されました。
- ・ 先月の国際飢餓対策への募金は6,218円でした。感謝します。
- ・ 本日礼拝後、小グループで分かち合い。その後、ビジョンミーティングあり。
- ・ 火曜日、**早天祈禱会**で大塚師が説教。お祈りください。
- ・ 今週も祈禱会を大切に！(Y)。水曜夜、木曜朝は**奥山実牧師**。金曜は久保田伝道師が説教。
- ・ 金曜10時、「**幸せな集まり**」が牧師館で開かれます。
- ・ 土曜日、「**祈り会**」は**4時30分～5時15分**に行います。
- ・ 来週、午後4時から町田聖書教会にて**町田防災フェスタ**があります。
- ・ 次回のほっとママの会は3月2日(木)10時。
- ・ 聖務表(聖書通読表)に従って聖書を読みましょう。



## 畑の中の宝物

「50、60、花ならつぼみ、70、80、働き盛り、90になって迎えが来たら、100まで待てと追い返す。」

「お父さん、鬼になって」。手作りおめんと手にもって、お豆をもって子どもたちがいう。「何もしないでやり過ぎそうとしたけれど・・・鬼は昔の人が考えたもので本当にはないと話しておいた」と妻が言う。私が鬼のお面をして外に出ると、バシバシと容赦ないお豆の砲撃。ついにおでこに当たって、ドスンと倒れた。

「本当はいい人なのに・・・これじゃ、“泣いた赤鬼”だよ」。

牧師按手礼のお祝いで、子どものために買った絵本が浜田廣介(ひろすけ)作「ないた赤おに」。読んで涙ぐんでしまった。自分を犠牲にして友を生かす。これはイエス様の姿だよと子どもたちと語り合った。

昨夜、「パパ、寝る前に一冊だけ読んで」といって、息子が持ってきたのが「ケンカオニ」という絵本。仲の良いのぶちゃんとおつちん。ケンカオニたちがとりついた途端に争いを始めた。ケンカオニが去ると、素の自分たちに戻り、ぼうぜんとして互いに謝る。ケンカオニたちはお父さんに呼ばれ、よくケンカをさせたとほうびをもらおうというものだった。これは悪魔・悪霊の働きだと子どもたちと語り合った。

目に見えない世界を目に見えるものを通して教える。鬼は現実にはいないものの、聖書は神や天使の存在だけでなく、悪魔や悪霊の存在を教えている。

人間を鬼に変える悪魔に足掛かりとなる機会を与えないことや、悪魔、悪しき霊を追い出す必要を、この節分の時期に教えることができた。

日本文化を否定から入るのではなく、異教文化との区別を教えた上で、キリスト教的に昇華して用いる知恵を頂きたいと思う。

「ほっとママの会」では、しつけについて語られました。人間だけが言葉を使えるので、一方的に感情的に叱るのではなく、なぜ叱るのか言葉でちゃんと説明する必要、感情的に叱ってしまった後も言葉で謝るならしこりがのこらない等。

大塚信頼

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょ。

Aコース: マタイ23章～26章

Bコース: 出エジプト記37章～レビ13書